



高病原性鳥インフルエンザ発生 予防対策を徹底しましょう！

平成28年11月以降、本県を含む**6道県9農場**で家きんの**高病原性鳥インフルエンザ**が発生しています。

過去の本病の発生事例は、1月から2月にかけて多いことから、引き続き、次の**発生予防対策の徹底**をお願いします。

高病原性鳥インフルエンザ対策

1 野生動物の侵入防止

- ・野生動物が侵入し得る経路がないか、家きん舎を定期的に点検し、破損部位があればすぐに修理

2 消毒の徹底

- ・家きん舎ごとに、衣服や靴を交換、消毒
- ・踏込消毒槽の消毒薬はこまめに交換

3 部外者の立入り制限

- ・不必要な農場への部外者立入り制限



(家きん舎の点検)



(踏込消毒槽)



(立入り制限)

飼養している家畜に異状がみられた場合には、直ちに獣医師または家畜保健衛生所に連絡してください。

三八地域県民局地域農林水産部 八戸家畜保健衛生所

TEL : 0178-27-7415 FAX : 0178-27-7418

土日祝祭日の場合は、家保携帯 090-7069-7714

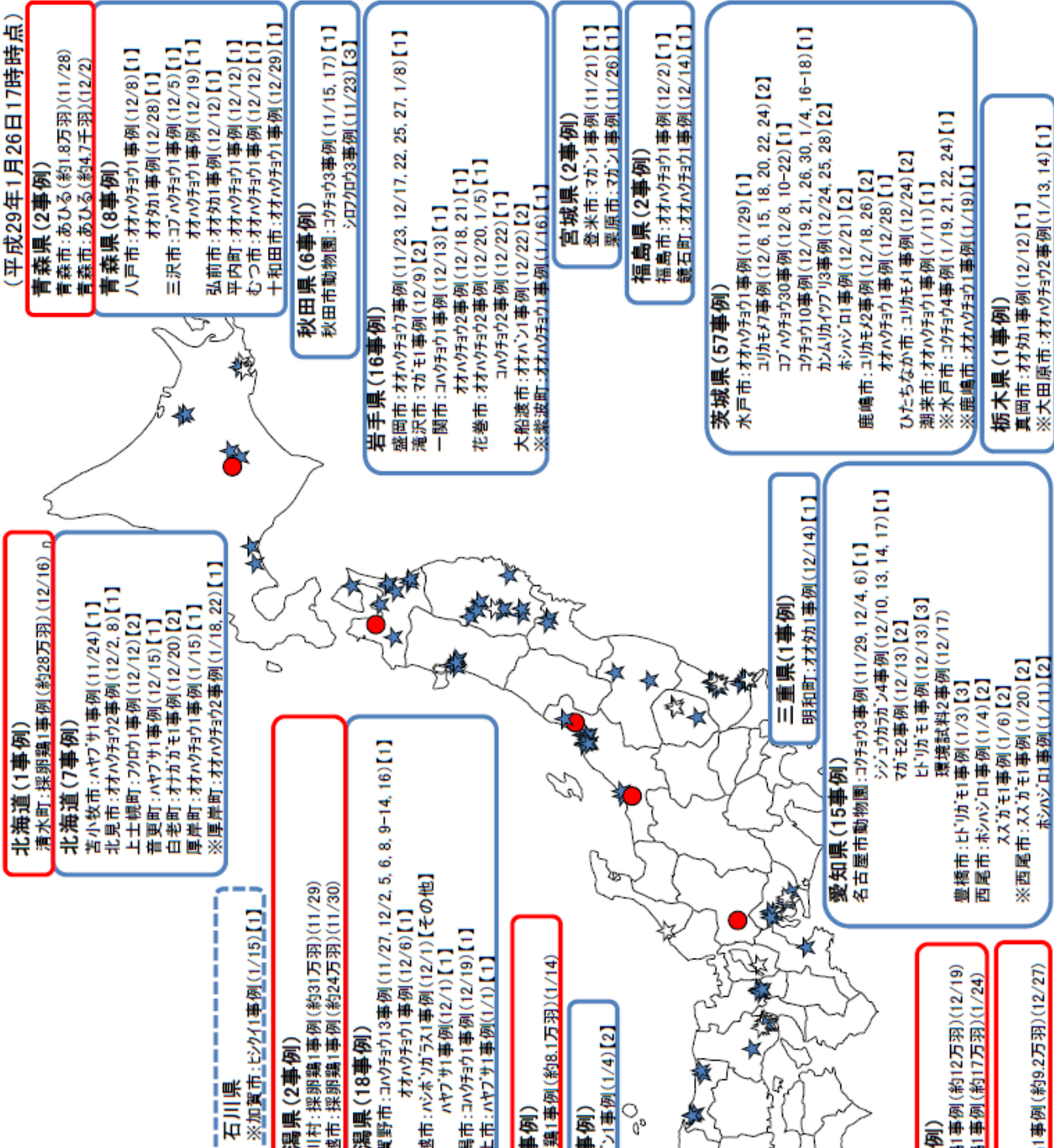
国内における高病原性鳥インフルエンザの発生・検出状況(平成28年11月以降)

家さん ● : 確定事例(6道県9事例)
すべてH5N6亜型

野鳥等 ☆ : 確定事例(18道府県186事例)
すべてH5N6亜型

☆ : 検査中(23事例)

※検査中
・月日は家さんでは疑似患畜確定日、野鳥では検体の採材(回収)日
・[]はリスク種の種類。野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応マニュアル(平成26年9月 環境省自然環境局)に基づき、感染リスクの高い種(リスク種1>2>3>その他の種)



北海道(1事例)
清水町: 探卵鶏1事例(約28万羽)(12/16) [1]

北海道(7事例)
苫小牧市: ハヤブサ1事例(11/24) [1]
北見市: オオハクチョウ2事例(12/2, 8) [1]
上士幌町: コウノトリ1事例(12/12) [2]
音更町: ハヤブサ1事例(12/15) [1]
白老町: オオハクチョウ1事例(12/20) [2]
厚岸町: オオハクチョウ1事例(1/15) [1]
※厚岸町: オオハクチョウ2事例(1/18, 22) [1]

石川県
※加賀市: ヒシギ1事例(1/15) [1]

新潟県(2事例)
関川村: 探卵鶏1事例(約31万羽)(11/29)
上越市: 探卵鶏1事例(約24万羽)(11/30)

新潟県(18事例)
阿賀野市: コウノトリ13事例(11/27, 12/2, 5, 6, 8, 9-14, 16) [1]
オオハクチョウ1事例(12/6) [1]
上越市: ハシロコ1事例(12/1) [その他]
ハヤブサ1事例(12/1) [1]
新潟市: コウノトリ1事例(12/19) [1]
村上市: ハヤブサ1事例(1/1) [1]

岐阜県(1事例)
山県市: 探卵鶏1事例(約8.1万羽)(1/14)

滋賀県(1事例)
草津市: オオハクチョウ1事例(1/4) [2]

宮崎県(2事例)
川南町: 肉用鶏1事例(約12万羽)(12/19)
木城町: 肉用鶏1事例(約17万羽)(1/24)

熊本県(1事例)
玉名郡南関町: 探卵鶏1事例(約9.2万羽)(12/27)

鹿児島県(30事例)
出水市: 環境試料1事例(11/14)
7/124事例(11/18-26, 28, 12/3, 5, 6, 11, 14) [2]
1/124事例(11/20, 22-24) [2, 3]
1/124事例(11/20, 22-24) [2, 3]
1/124事例(11/20, 22-24) [2, 3]

大分県
※佐佐市: スズリ1事例(1/12) [1]

北海道(1事例)
清水町: 探卵鶏1事例(約28万羽)(12/16) [1]

北海道(7事例)
苫小牧市: ハヤブサ1事例(11/24) [1]
北見市: オオハクチョウ2事例(12/2, 8) [1]
上士幌町: コウノトリ1事例(12/12) [2]
音更町: ハヤブサ1事例(12/15) [1]
白老町: オオハクチョウ1事例(12/20) [2]
厚岸町: オオハクチョウ1事例(1/15) [1]
※厚岸町: オオハクチョウ2事例(1/18, 22) [1]

石川県
※加賀市: ヒシギ1事例(1/15) [1]

新潟県(2事例)
関川村: 探卵鶏1事例(約31万羽)(11/29)
上越市: 探卵鶏1事例(約24万羽)(11/30)

新潟県(18事例)
阿賀野市: コウノトリ13事例(11/27, 12/2, 5, 6, 8, 9-14, 16) [1]
オオハクチョウ1事例(12/6) [1]
上越市: ハシロコ1事例(12/1) [その他]
ハヤブサ1事例(12/1) [1]
新潟市: コウノトリ1事例(12/19) [1]
村上市: ハヤブサ1事例(1/1) [1]

岐阜県(1事例)
山県市: 探卵鶏1事例(約8.1万羽)(1/14)

滋賀県(1事例)
草津市: オオハクチョウ1事例(1/4) [2]

宮崎県(2事例)
川南町: 肉用鶏1事例(約12万羽)(12/19)
木城町: 肉用鶏1事例(約17万羽)(1/24)

熊本県(1事例)
玉名郡南関町: 探卵鶏1事例(約9.2万羽)(12/27)

愛知県(15事例)
名古屋動物園: コウノトリ3事例(11/29, 12/4, 6) [1]
シユウカワカン4事例(12/10, 13, 14, 17) [1]
功毛2事例(12/13) [2]
トリアモ1事例(12/13) [3]
環境試料2事例(12/17)
豊橋市: トリアモ1事例(1/3) [3]
西尾市: ホシロコ1事例(1/4) [2]
※西尾市: スズリ1事例(1/6) [2]
スズリ1事例(1/20) [2]
ホシロコ1事例(1/11) [2]

(平成29年1月26日17時時点)

青森県(2事例)
青森市: あひる(約1.8万羽)(11/28)
青森市: あひる(約4.7千羽)(12/2)

青森県(8事例)
八戸市: オオハクチョウ1事例(12/8) [1]
材木川市: オオハクチョウ1事例(12/28) [1]
三沢市: コウノトリ1事例(12/5) [1]
オオハクチョウ1事例(12/19) [1]
弘前市: オオハクチョウ1事例(12/12) [1]
平内町: オオハクチョウ1事例(12/12) [1]
むつ市: オオハクチョウ1事例(12/12) [1]
十和田市: オオハクチョウ1事例(12/29) [1]

秋田県(6事例)
秋田市動物園: コウノトリ3事例(11/15, 17) [1]
シロフクロウ3事例(11/23) [3]

岩手県(16事例)
盛岡市: オオハクチョウ7事例(11/23, 12/17, 22, 25, 27, 1/8) [1]
滝沢市: マカモ1事例(12/9) [2]
一関市: コウノトリ1事例(12/13) [1]
オオハクチョウ2事例(12/18, 21) [1]
花巻市: オオハクチョウ2事例(12/20, 1/5) [1]
コウノトリ2事例(12/22) [1]
大船渡市: オオハクチョウ1事例(12/22) [2]
※紫波町: オオハクチョウ1事例(1/16) [1]

宮城県(2事例)
登米市: マカモ1事例(11/21) [1]
栗原市: マカモ1事例(11/26) [1]

福島県(2事例)
福島市: オオハクチョウ1事例(12/2) [1]
鏡石町: オオハクチョウ1事例(12/14) [1]

茨城県(57事例)
水戸市: オオハクチョウ1事例(11/29) [1]
コウノトリ1事例(12/6, 15, 18, 20, 22, 24) [2]
コウノトリ30事例(12/8, 10-22) [1]
コウノトリ10事例(12/19, 21, 26, 30, 1/4, 16-18) [1]
かんムラサキ1事例(12/24, 25, 28) [2]
ホシロコ1事例(12/21) [2]
鹿嶋市: コウノトリ2事例(12/18, 26) [2]
オオハクチョウ1事例(12/28) [1]
ひたちなか市: コウノトリ1事例(12/24) [2]
湖東市: オオハクチョウ1事例(1/11) [1]
※水戸市: コウノトリ4事例(1/19, 21, 22, 24) [1]
※鹿嶋市: オオハクチョウ1事例(1/19) [1]

栃木県(1事例)
真岡市: オオハクチョウ1事例(12/12) [1]
※大田原市: オオハクチョウ2事例(1/13, 14) [1]